

別紙 1

平成 20 年度 建築物解体工事等における環境調査結果

【概要】

県が所管する区域(横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、藤沢市及び相模原市を除く区域)において、大気汚染防止法第 18 条の 15 に基づく届出が行われた特定粉じん排出等作業のうち、大規模な解体工事等について作業基準の遵守状況等を確認するため、工事現場の周辺で大気中のアスベスト濃度を測定した。

【調査結果】

これらの工事現場周辺での大気中のアスベスト濃度は、大気汚染防止法に定めるアスベスト製品製造・加工工場の敷地境界における基準の 10 本/リットルを下回っていた。

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

	建築物所在地	建築物延べ面積 (m ²)	アスベスト使用面積 (m ²)	測定日	測定結果 (本/リットル)	
					最大値	最小値
1	厚木市酒井	429	938.1	6月27日	0.57	0.11
2	海老名市上郷字牛ヶ淵	574.67	131.8	8月14日	0.17	0.057未満
3	綾瀬市深谷中	4,255.43	2	8月20日	0.85	0.057未満
4	南足柄市和田河原	1,542.8	-	9月12日	0.080未満	0.057未満
5	茅ヶ崎市新栄町	6,129.27	保温材 125箇所 断熱材 53.4m ²	10月6日	0.17	0.057未満
6	小田原市鴨宮	-	1,188	10月27日	0.11	0.057未満
7	鎌倉市七里ガ浜	1,704	1,838	10月31日	0.28	0.057
8	足柄上郡大井町金子	-	1	12月10日	0.11	0.057
9	小田原市栄町	5,200	3,100	2月3日	0.96	0.057未満
10	伊勢原市日向	-	876.5	12月16日	0.17	0.057
				1月16日	0.17	0.057未満
11	寒川町倉見	18,620.5	908.6	12月12日	0.28	0.057未満
				12月24日	0.11	0.057未満
				3月23日	0.40	0.057